

(記入例) 土木工事等を行う場合の届出、文化財保護法第93条第1項

表面

令和 第 年 月 日

(宛先) 埼玉県教育委員会教育長 様

住所 富士見市鶴馬1873-1
氏名等 富士見 太郎

埋蔵文化財発掘の(届出)・通知]について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)[第93条第1項・第94条第1項]、同184条第1項及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条[第1項・第2項]の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり(届出)・通知]します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となるもの(該当土木工事等が請負契約等によりなされる時は、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに該当土木工事等の概要を示す書類及び図面

← ← 土木工事、その他埋蔵文化財の調査以外の目的で埋蔵文化財包蔵地として周知されている土地において掘削行為を行う場合に届出が必要になります。

← ← 提出する日付を記入

← ← 工事の施主(事業主)に当たる方を記入してください。
法人・団体等の場合は、その名称と代表者の氏名を記入してください。

← ← 「届出」を○で囲んでください。

← ← 「第93条第1項」を○で囲んでください。

← ← 「第2項」を○で囲んでください。

← ← 「届出」を○で囲んでください。

← ← 添付資料として位置図・工事の概要がわかる図面が必要です。



第93条第1項、第94条第1項（○で囲むこと）

県文書番号	教文資第	—	号	令和	年	月	日
-------	------	---	---	----	---	---	---

1 所在地	富士見市○○○丁目△番地		
2 面積	▲▲▲	m ²	
3 土地所有者	住所： 富士見市鶴馬1873-1 氏名等： 富士見 太郎		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他（ ）		
遺跡の名称	■■■遺跡 (No. ○○-○○○)	員数	1
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 <u>個人住宅</u> 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他の建物（ ） 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業（農道等含む） その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発（ ）		
工事の概要	木造2階建		
6 工事主体者	氏名等： 富士見 太郎 住所： 富士見市鶴馬1873-1		
7 施工責任者	氏名： ○○○○ 住所： ■■■■		
8 着手時期	令和 ○○年△△月◇◇日	9 終了時期	令和 ■■年◎◎月△△日
10 参考事項			

← ← 第93条第1項を○で囲んでください。

← ← 記入しない。

← ← 4は、教育委員会で記入しますので、記入しなくても結構です。

← ← 該当する箇所を○で囲んでください。

← ← 工事の内容を記入してください。

← ← 表面の届出者(事業主)と同じになります。

← ← 未定の場合は、「未定」と記入してください。

← ← 予定で結構ですので、記入してください。

← ← 記入しないでください。

指導事項	発掘調査（一部現状保存）	工事立会（現状保存）	慎重工事
	その他（ ）		

〔注意事項〕 ①太線内は届出・通知者が記入。 ②指導事項欄は県教育委員会で記入。 ③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。